

# 高 円 宮 杯

## 第 29 回 全日本ユース (U-15) サッカー選手権大会

### 関西大会 実施要項

1. 主 旨 一般社団法人関西サッカー協会（以下「KSFA」という）は、日本サッカー界の将来を担うユース（15歳以下）の少年たちのサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 高円宮杯第29回全日本ユース (U-15) サッカー選手権大会 関西大会
3. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人関西サッカー協会第3種委員会
5. 後 援 スポーツ庁
6. 協 賛 株式会社ミカサ
7. 日 程 2017年11月5日（日）～11月19日（日）

開催日・会場	1回戦	11月5日（日）	
			奈良県（奈良フットボールセンター・橿原公苑陸上競技場）
			滋賀県（ビッグレイクC）
			和歌山県（西松江緑地サッカー場）
			大阪府（OFA 万博フットボールセンターA） 計16試合
	2回戦	11月11日（土）	
			大阪府（J-GREEN 堺人工芝 S8, S11）
			京都府（下鳥羽公園球技場）
			奈良県（奈良フットボールセンター） 計8試合
	3回戦	11月12日（日）	
			兵庫県（三木防災陸上補助）
			京都府（アクアパルコ洛西） 計4試合
	準決勝	11月18日（土）	
			京都府（アクアパルコ洛西） 計2試合
	決 勝	11月19日（日）	
			大阪府（J-GREEN 堺 S1）決勝・3位決定戦

8. 参加資格 (1) (公財) 日本サッカー協会（以下本協会という）第3種または女子に加盟登録したチームであること（準加盟チームを含む）。
- (2) 本大会に出場する選手は、府県大会プレーオフを通して、他のチームで参加していないこと。(U-15 リーグは除く)
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) 本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。な

お、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代のみとし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。

(5) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。

- ① 合同するチームおよびその選手は、それぞれ(1)および(2)を満たしていること。
- ② 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
- ③ 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表が協議の上、代表チームが行う。
- ④ 合同チームとしての参加を当該府県サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。

## 9. 参加チーム

高円宮杯 U-15 サッカーリーグ 2017 関西の優勝・準優勝チームは全国大会への出場権を与られるので、10チームが参加する。各府県より出場権を獲得した22チームの計32チームとする。

府県代表チーム数は最低2を確保し、残りは府県リーグチーム数により比例配分する。

各府県枠：兵庫県（8）大阪府（5）京都府（3）奈良県（2）

滋賀県（2）和歌山県（2）

## 10. 大会形式

32チームによるノックアウト方式で行い、優勝以下第3位までの3チームが全国大会への出場権を得る。

## 11. 競技規則

大会実施年度の本協会「サッカー競技規則」による。

## 12. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

### (1) 競技のフィールド

天然芝、人工芝フィールドを優先とする。

### (2) 大会使用球：試合球はミカサ社製の『MC55-WBK』とする。

### (3) 競技者の数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：7名以内

③交代を行うことができる数：5名以内

### (4) 役員の数

ベンチ入りできる役員の数：5名以内

### (5) テクニカルエリア：設置する

戦術的な指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

### (6) 競技者の用具

#### ①ユニフォーム

a. 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし、2016年4月1日施行の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

- ・ GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示
  - ・ 両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーのロゴマークの幅（10cm から 8cm に変更）
  - ・ 同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離。
- b. Jクラブ傘下のチームは、（公財）日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。
  - c. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に登録し、各試合に必ず携帯すること（FP・GK 用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
  - d. シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
  - e. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
  - f. ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。但し、（公財）日本中学校体育連盟加盟チームは、連盟規定によりこれを認めない。
  - g. ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。
- (7) 試合時間
- ① 試合時間は 80 分（前後半各 40 分）とする。  
ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 10 分間
  - ② 80 分で勝敗が決しない場合、ペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。  
PK 方式に入る前のインターバル：原則 1 分間
  - ③ アディショナルタイムの表示：行う
- (8) マッチコーディネーションミーティング
- 試合開始時間の 70 分前に実施する。
- 選手証、メンバー登録用紙（3 部）、申し送り事項の提出、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項等の説明を行う。
- (9) その他
- 第 4 の審判員の任命：行う
- 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

## 13. 懲 罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。
- (2) 本大会は本協会「懲罰規程」に則り、大会規律・フェアプレー委員会を設ける。
- (3) 大会規律・フェアプレー委員会の委員長は大会競技委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については規律・フェアプレー委員会において決定する。

本協会諸規定および本記載事項にない事例に関しては、大会規律・フェアプレー委員会にて決定する。

#### 14. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり35名（役員5名、選手30名）を最大とする。
- (2) 参加申込は所定の参加申込フォームに記入の上、電子メールにて [2017-takamado-kansai-entry@kansai-fa.gr.jp](mailto:2017-takamado-kansai-entry@kansai-fa.gr.jp) まで送信すること。
- (3) 申込期限：2017年10月12日（木）  
府県予選決定日が期日を過ぎる場合は仮エントリーする。
- (4) 参加申込書のポジションについては、必ず GK、DF、MF、FW と記入すること。
- (5) 参加申込以降、選手の変更は認めない。ただし役員の変更は可能とする。

#### 15. 参加料

10,000円

#### 16. 選手証

各チームの登録選手は、各試合に本協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を持参すること。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。ただし、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。

※電子登録証とは、本協会 WEB 登録システム[KICKOFF]から出力した選手証、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

#### 17. 表彰

- (1) 優勝以下第3位までのチームに表彰状ならびにメダルを授与する。
- (2) フェアプレー精神の育成・向上のため、フェアプレー賞を本協会選考基準に従い選考し、副賞を授与する。フェアプレー賞はチーム単位とし、ベスト4に進出したチームの中から選考される。

#### 18. 組み合わせ

- (1) サンライズリーグ、府県別出場枠の増減にかかわらず、過去3年間の関西大会でポイントをつけ、ランキングを決める。
- (2) (1)をふまえ、関西第3種委員会において、各府県3種委員長立会いの元、決定する。

#### 19. 傷害保険

チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入すること。

大会期間中の負傷及び疾病に対して、主催者はその責を負わない。試合会場では応急処置のみ主催者（主管サッカー協会）がおこなう。また、物損等の場合も同様とする。

#### 20. その他

- (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止する。
- (2) 試合会場では運営役員の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける（応援保護者等も同じ）。
- (3) 本大会協賛社から参加チームへの提供物については、本協会から告示があった場合、その指示に従うこと。
- (4) 各チーム、プログラム35部を配布する。初日の各会場で配布する。

- (5) 大会要項に規定されていない事項については、関西第 3 種委員会において協議の上  
決定する。

問合せ先 一般社団法人 関西サッカー協会 (KSFA)  
〒550-0004  
大阪府大阪市西区靱本町1-7-25 イトーダイ靱本町ビル8階  
TEL : 06 - 6441 - 5911 FAX : 06 - 6441 - 5882